

総社神社

夏木立の森

総社神社の境内は、深いみどりにおおわれた夏木立の中にあつた。青葉、若葉の間からふりそそぐ無数の光の渦。人影はどこにもなく、敷石を歩くと靴音がはねかえる。樹齢三百年というケヤキの幹の太さ。時おり、静寂を破って野鳥の声が聞こえてくる。透き通るその声は神々の国からとどいてくるようだ。遠い昔。人々は神々を祭り、無病息災、五穀豊饒を祈った。自然を愛し、母なる大地が与えてくれる豊作物の恵みに感謝した。天災地変を恐れ、健康でなごやかな家庭を夢みて暮らした。総社神社の歴史は古い。したがって、その建物もいくたびか再建修理がほどこされた。現在の本殿は慶長初年のころの建造と推定され、木造銅瓦葺き三間社流造りで、室町期、桃山期建築の特徴をよく今日に伝えている。昭和三十八年に県指定重要文化財となった。



一 絵・田村清男一

建物のある風景

題字・内田真弓 (元総社小・六年)

祭神は、武運の神である経津主命、その親神である盤筒男命、盤筒売命、そして宇加之御魂命、須佐之男命であり、上野国内五百四十九柱のたくさんの神々である。祭典行事も季節ごとに行われ、太々神楽、山車、獅子、御神馬などが神に奉納された。拜殿には絵馬や算額が掲げられ、その時代の人々の祈りをうづめている。戦勝祈願、武運長久、そしていまは、入学祈願、縁結びの願い、などの絵馬が納められている。いつの世にも、静かに人の心の思いをつなぐ。

私と総社神社



子供のころは毎日、神社で遊んでいた。休みなしだった。三十日には店が出て、やきまんじゅうをかうのが楽しみだった。秋の祭りは、伊藤一家は、子供人形の屋合を出すのがならわしで、私は山車の上で曾我兄弟をやったことがある。(横浜市在住詩人・元総社町出身・伊藤信吉・71歳)



十月九日は、ほんまつり、といつてにぎやかでした。近郷近在の人でごったがえし、村をはなれてよそへいっている者も、この時は帰ってきてどんちゃんさわぎをしたものです。それも大正十四年ころのこと、いまでは初もうでがいはばんにぎやかですね。(元総社町・新井藤七・72歳)

7月・前橋の歴史

- ▼1日(明治15年) 公立(準県立)女学校を元医学校跡に設立、師範学校の幼稚遊戯場を廃し、女学校内に幼稚科を設置。(大正10年) 上越線開通により新前橋駅、群馬総社駅開設。(大正15年・昭和元年) 市立各小学校(桃井・中川・敷島・久留万・城南)に青年訓練所を併設。(昭和21年) 戦災復興特別都市計画の起工式が行われ「戦災復興事業」に着手。(昭和34年) 衛生処理場業務開始・六供町。(昭和43年) 市と四町村共同で「交通災害共済」制度が発足。
- ▼6日(昭和15年) 米穀の配給制度を実施。砂糖、塩についても購入券を発行配給制となる。
- ▼11日(明治36年) 前橋郵便電信局を前橋郵便局と改称、電話業務開始。当時加入者数五百という。
- ▼12日(明治23年) 上毛馬車鉄道会社設立、渋川―前橋間が認可され岩神村に停車場(現・住吉町交番付近)をおく。(昭和29年) 現在の市庁舎落成。
- ▼13日(昭和33年) 第十三代市長に石井繁丸氏当選、就任。
- ▼14日(昭和18年) 小柳町(現・住吉町二丁目)柳座焼失。
- ▼15日(明治18年) 前橋監獄署宗甫分(現・南町一丁目)に新築のため起工。
- ▼19日(大正6年) 前橋公園下河原において米人アートのミスが曲乗飛行を行う。(昭和38年) 三俣町に市営庭球コートできる。
- ▼20日(明治26年) 曲輪町の市役所新庁舎落成移転(現・日本銀行の位置)。(昭和26年) 農業委員会発足。
- ▼22日(明治29年) 利根橋流失。(大正13年) 桂萱村役場庁舎しゅん工。
- ▼26日(昭和29年) 関東で最初の真空吸上式小型し尿タンク車購入。

人口と世帯

| | |
|---------------------|----------|
| 人口 | 259,198人 |
| 男 | 126,265人 |
| 女 | 132,933人 |
| 世帯 | 78,500 |
| (53年5月末現在住民基本台帳登録数) | |

○として保存しておいてください いくつかまた お役にたつことと思います ○

夏の風物詩

前橋七夕まつり

7月13・14・15・16日



七夕まつりでにぎわう商店街。

華やかな七夕飾りが、繁華街を彩る前橋七夕まつり。ことは、七月十三日から十六日までの四日間、市の中心街で行われます。前橋の七夕まつりは、夏の風物詩として古い歴史の中から生まれ育ち、本格的には昭和二十六年から全市あげての祭りに発展してきました。

期間中は、商店も閉店時間を午後九時まで延長します。また、七夕飾りコンクールでは、知事賞、市長賞、会頭賞などが競われます。

【七夕まつり写真コンテスト】
ことしの七夕まつりを題材とした、作品を募集します。作品はカラープリント、キャプション以上四つ切りまで。応募締め切りは八月二十日まで。作品は、市商政課内市観光協会、商工会議所、市内の県写真材料商組合加盟店へ。

【交通規制のお知らせ】
まつり期間中の中心街は、ほとんど車両通行止めになり、歩行者天国として開放されます。まつり期間中ご迷惑ですが、交通規制にご協力ください。

【無料買物バス運行】
七月十六日(日)午前十一時三十分から午後七時三十分まで、無料買物バスがマイカー客を中心商店街へ運ぶ、無料買物バスが運行されます。

【中堅セールスマン 夏期合宿研修会】
市と商工会議所では、七月二十一日、二十二日、二十三日(二泊三日)の三日間、榛名湖畔・榛名レイクヴィラで、中堅セールスマン夏期合宿研修会をひらきます。講師は日本経営士会理事、林道松治郎さん。定員は二十人。受講料は二万五千元(宿泊料、昼食代などを含む)。

この研修会は、中堅セールスマンの販売能力向上をはかるもので、①中堅セールスマンの立場と役割 ②セールスマンシップ ③訪問活動の科学化 ④販売計画のたて方と実行 ⑤得意先管理の進め方 ⑥共同研究 ⑦などを学ぶものです。

受講希望の方は、七月十日までに市商政課(電話24局一〇一一)内線二四九)または商工会議所業務課(電話34局五一一)へ申し込んでください。

【新規模市内就業者 激励観劇会】
市では、前橋公共職業安定所、前橋商工会議所、前橋職業安定協会と共催で、中・高・大・学および職業訓練校を卒業して、市内の事業所に就職されたかたを歓迎、激励する観劇会を開催いたします。

【日時】観劇会場所八月二十七日(日)午前七時三十分、市水道会館前(駐車可)。

【観劇内容】「山口百恵ショー」新橋コマ劇場。

【参加費】一人三千円(A指定席、昼食・バス代含む)。

【定員】二百人(定員になりしだい締め切ります)。

【申込み方法】七月三十一日まで前橋商工会議所工業課(電話34局五一一)へお申し込みを。

【西部方面】中央大橋下の競輪場大駐車場(国道十七号前)前三バス停(国道五十号本町バス停)銀座通り東側入口バス停(城東町二丁目)拓産北バス停(弁天通り北側入口)比乃根橋西側バス停(競輪場大駐車場)。

【東部方面】天川大島町国道五十号東部バス交差点南駐車場と中心商店街を往復。

○バスは、約十分から十五分おきに運行されます。

【法律実務講座】
市と商工会議所では、「自動車事故損害賠償と経営者の責任」をテーマにした実務講座を、七月十四日

【市では、前橋公共職業安定所、前橋商工会議所、前橋職業安定協会と共催で、中・高・大・学および職業訓練校を卒業して、市内の事業所に就職されたかたを歓迎、激励する観劇会を開催いたします。】

暑中見舞等 虚礼廃止

新生活運動の趣旨にのっとり、次のとおり申し合わせました。

記

一、中元暑中見舞等の贈答は厳につつしむこと。

二、暑中見舞の時候のあいさつ状は、これを廃止する。

三、暑中見舞の雑誌、新聞広告はこの趣旨を廃止する。

四、その他、交際的な行為は、昭和五十二年八月一日の申し合わせ事項を厳守する。

昭和五十三年六月十四日
前橋市議会

市農業委員選挙は、七月四日告示、七月十四日投票で執行されます。農業委員の任期は三年間で、今回はその任期満了に伴う選挙です。委員定数は四十人。投票は、市内十九か所の投票所で午前七時から午後七時まで行われます。開票は、午後七時から四か所で行われます。

【選挙権を有する人】
年齢満二十歳以上(昭和三十三年四月一日までに生まれた人)で十アール以上の農地につき耕作の業務を営む人およびその人の同居親族またはその配偶者で、その耕作に従事する日数が年間おおむね六十日以上と市農業委員会が認めらる人。

【投票所】
投票所は下表のとおり十九か所です。投票時間は午前七時から午後六時までです。

【不在者投票】
投票日に①仕事ややむをえない用事がある②出産などのため投票所へ出かけられない人は、市役所新館三階選挙管理委員会事務局内「不在者投票所」で、七月四日から十三日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで、投票できます。なお、投票には必ず本人が印鑑と入場券を持ってお出かけください。

【投票のできる人】
五十二年一月一日現在で調製し、三月三十一日に確定した市農業委員選挙区は、

【投票所】
投票所は下表のとおり四か所です。開票は午後七時から開始します。しかし、無投票の選挙区では午後二時から開始します。

【不在者投票】
投票日に①仕事ややむをえない用事がある②出産などのため投票所へ出かけられない人は、市役所新館三階選挙管理委員会事務局内「不在者投票所」で、七月四日から十三日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで、投票できます。なお、投票には必ず本人が印鑑と入場券を持ってお出かけください。

【不在者投票】
投票日に①仕事ややむをえない用事がある②出産などのため投票所へ出かけられない人は、市役所新館三階選挙管理委員会事務局内「不在者投票所」で、七月四日から十三日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで、投票できます。なお、投票には必ず本人が印鑑と入場券を持ってお出かけください。

農業委員会委員選挙 投票日 7月14日

農業経営をやめた人の農業をしていない家に嫁いだ人④その他の事由により選挙権がなくなった人については、投票できません。

【選挙区および選挙すべき委員数】
市農業委員会に関する条例によって、選挙による委員の定数は四十人です。

【不在者投票】
投票日に①仕事ややむをえない用事がある②出産などのため投票所へ出かけられない人は、市役所新館三階選挙管理委員会事務局内「不在者投票所」で、七月四日から十三日まで、毎日午前八時三十分から午後五時まで、投票できます。なお、投票には必ず本人が印鑑と入場券を持ってお出かけください。

| 選挙会場、投票所の設置場所 | | | |
|---------------|--------|------------------------|---------------------------------|
| 選挙区 | 選挙会場 | 選挙区の区域 | 投票区 |
| 第1 | 上川公民館 | 第2区から第4区までの区域に属さない区域 | 第1 水道会館大ホール |
| | | | 第2 投票区から第19投票区までの区域に属さない区域(旧市域) |
| | | | 第3 上川公民館上北分館 |
| | | | 第4 下川公民館 |
| | | | 第5 永明公民館 |
| 第2 | 桂公民館 | 芳賀、桂及び南橋の各出張所の管轄区域 | 第6 芳賀公民館 |
| | | | 第7 芳賀公民館分館 |
| | | | 第8 桂公民館 |
| | | | 第9 桂東小学校 |
| | | | 第10 細井小学校 |
| | | | 第11 南橋公民館 |
| 第3 | 元総社公民館 | 東、元総社、総社及び清里の各出張所の管轄区域 | 第12 東公民館 |
| | | | 第13 元総社公民館 |
| | | | 第14 総社公民館 |
| | | | 第15 清里公民館 |
| 第4 | 城南支所 | 城南支所の管轄区域 | 第16 荒子小学校 |
| | | | 第17 大室小学校 |
| | | | 第18 二之宮小学校 |
| | | | 第19 木瀬中 |

七月一日から三十一日までの一か月間「第二十八回社会を明るくする運動」が実施されます。

この運動は、すべての国民が、犯罪の防止と罰を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この運動を推進するため、本市においては、前橋市社会を明るくする運動実施委員会が組織され、委員会を構成する関係機関と団体が、この運動の趣旨に基づいて積極的に活動を進めています。

今回の運動の重点目標は、「地域活動の推進による青少年の非行防止」です。

社会を明るくする運動

最近にみられる青少年の非行は、数年前に始まった、非行の低年齢化が依然と進行しており、また女子の非行や中学、高校生による非行の増加が著しくなっています。

非行の内容についても、万引、自動車・自転車等の窃盗、シンナー等有機溶剤の乱用、女子生徒による性的非行あるいは暴走族による集団暴力など、刺激的、享乐的な動機による非行が、いっそう増加の傾向を示しています。

このような現状に対処するためには、地域住民が共に手をたずさえて、地域に根ざした非行防止活動を積極的に行うことが必要です。

この運動を盛んにするため、七月八日に市中パレード（新市域についてはカーパレード）を行い、趣旨の徹底を図ります。

また期間中には、保護司会、更生保護婦人会、BBSなどの団体が中心となって、公開ケース研究防犯映画の上映などを行い、市民に呼びかけます。さらに、在監・在院者、施設収容者の激励慰問等も行われます。

この運動が単に期間中だけに終ることなく、各地域に定着した運動として継続されるようご協力ください。

黄色の小旗をみかけたら

盲人に愛の手を



あなたの愛の手をさしのべて...

市では、こうしたかたの歩行の安全と日常業務が容易にできるように「盲人ガイドヘルパー制度」を進めています。しかし、この制度だけでは、まだ十分とはいえません。

そのため、全市民によるボランティアに期待し、さらにきめこまかい福祉サービスをめざして、盲人のかたがたに、黄色の小旗を贈りました。

この小旗は、盲人のかたが外出するときに携帯し、傷病などで歩行視覚障害者の生活は、目が不自由なために、精神的苦痛と体力的負担が伴います。特に外出するときには、人と車で混雑する中を歩行しなければなりません。

困難になったときや、手を借りたときに、居合わせた市民にご協力をいただきたい場合があります。また、道路を横断するときにも使用し、交通安全にも役立てていただくとうれしいです。

この黄色の小旗を見かけましたら、協力の手をさしのべてください。

なお、盲人会に加入していないかたには、厚生課窓口で小旗をお渡ししますから、お申し出ください。

家庭看護講習会の会場変更

六月十五日づけ広報紙でお知らせいたしました家庭看護講習会の会場が一部変更になりました。

七月三日から六日の講習会は、お知らせした会場で実施いたしますが、七月二十四日・二十五日の講習会からは、会場を市職員研修会館（フランスパンの東隣り）の四階（四・五号和室）で実施いたします。

日程・場所
 第一回 七月三日から六日
 第二回 七月二十四日から二十五日



バス利用は回数券が便利。

バスの回数券が割引に

7日・8日第三回（八月十四日から十七日）第四回（九月四日から七日）の期間は午前九時から十二時まで、午後一時から四時まで。場所は第一回が市心身障害者福祉会館、第二回から四回までは市職員研修会館。

65歳以上のかたは

赤痢の予防

最近、伝染病の発生は減少していますが、私たちの生活環境の中から病原菌が姿を消したわけではありません。伝染病患者の大半は赤痢で、全体の八〇％を占めています。赤痢は赤痢菌が口から入ってかかる病気です。しかし、非常に小さい菌で、目に見えませんが、私たちに油断させられるには、もってこいというわけです。

赤痢菌は、患者・保菌者の便にまじって、その中の菌が知らない間に私たちの口に入ります。感染の経路は、手、水、食物、ハエ、ゴキブリなどです。

赤痢を予防するには、まず手洗の励行と食べ物、なま水に注意し暴飲、暴食をつしむことが大切です。お互いに健康管理に十分注意しましょう。

不潔地の消毒

市では、各町内の不潔地消毒用として「オソル乳剤」と手動式噴霧器を保健衛生地区協議会単位に配布しました。自治会長さんまたは保健衛生協力会長さんによく相談のうえ、散布を行ってください。

使用方法（一平方メートル）
 ① 便所 五十倍液を二回散布
 ② 糞尿場 五十倍液を五回散布
 ③ 畜産・鶏舎 五十倍液を三回散布
 ④ 水たまり 十倍以上の濃度を水面に散布
 散布する間かくは、十日に一回程度。

薬剤の取扱い・保管
 ① 乳剤の原液をうすめるときは直接皮ふにふれないように、稀きれなどでよくかきまぜる。
 ② 水でうすめるときは薬剤の中へ石けん液などのアルカリ性物質が混入しないようにする。
 ③ 皮ふについたときは、石けんでよく洗います。
 ④ 乳剤は直射日光をさけて、子どもの手が届かないところに保管する。

心身障害者福祉会館の利用を

老人福祉センター休業中

四十二年四月一日オープン以来、多くのお年寄りのみなさんに親しまれてきました荒牧町の老人福祉センターが建替え工事のため、七月十七日から約一年間の予定で休業します。お年寄りのみなさんに

老人福祉センター休業中

心身障害者福祉会館

利用あんない

利用できるところ 大広間の

バス「長寿号」の送迎サービスも

は大変ご迷惑をおかけいたしますが、新しい施設が完成するまで、他の施設をご利用くださるようお願いいたします。

なお、市ではこの休業期間中、

市心身障害者福祉会館において、老人福祉センターに準じた取り扱いを行うことになりました。

心身障害者福祉会館

利用あんない

利用できるところ 大広間の

バス「長寿号」の送迎サービスも

な部屋、個室的な部屋、売店など。

場所 日町三丁目二二一・二七（日赤病院東隣り）電話43局四六八二。

バス「長寿号」の送迎サービス

市心身障害者福祉会館および近接の老人福祉施設を利用する団体（三十人以上）には、バス「長寿号」（定員五十七人）の送迎サービスを行います。

会館、バス利用の場合の予約は市心身障害者福祉会館へ申し込んでください。ただし、七月十六日（日）以前に予約申し込みをする場合は、現在の老人福祉センター（電話32局五九九四）へ申し込んでください。

なお、近接老人福祉施設を利用する場合は、各利用団体が直接各施設へ申し込んでください。

利用期間 七月二十四日（月）から約一年間。午前十時から午後五時まで。

定員 八十人。

休館日 日曜・祝日等の休日。十二月二十九日から一月三日。なお、平日でも都合により休館する場合があります。

交通 東武バス、群馬中央バス「日赤前」下車、徒歩三分。入場は無料。団体の場合十五人以上は原則として一か月前に申し込んでください。

なお、十五人に満たない場合は予約をする必要はありません。

相談 健康相談 毎月第三火曜日。職業生活相談 毎週水曜日。

わたしの生活

綴りひも作り

書類や領収書などを綴る時、綴りひもが手もとにない時は自分で作って使おう。

▼作り方 ①この家にでもあるビニールのひもや、包装に使ったひもを適当な長さに切って、両端にセロテープを細くまきます。ひもの先を細くし、セロテープを約四割ぐらいい切つてなるべく堅くまきつけます。小さな書類穴にもくに通ります。小さな書類穴にもくに通ります。 (小田切とみ江・55歳・西片貝町)

灰皿のタバコで油虫退治

私の家では煙草の灰皿に水を入れておきます。火災予防にもなりますが、吸いながら捨てるのでポリバケツにうし水をたして、茶色の水を作ります。これを茄子苗やトマト、バラ、梅などにぬると油虫や毛虫の除去に役立ちます。古い筆やはけでぬるか、じょうろに入れて口先をはずしてかけるようにすれば、煙草のカスがたまりません。又、くみ取り式のトイレに使うと、うじ、殺しにもなります。(高橋利郎・64歳・鳥羽町)

布団の綿入れにビニール袋

こたつ布団や大きな掛け布団の綿入れをする時、どうしても綿の上にあがらなければなりません。靴下や足の裏に綿がはりついて困ります。このような時にビニール袋をはくと便利です。多少足が汗ばみますが、足が入るぐらいの袋をはき、足首を輪ゴムでとめて歩きます。(井野さと江・49歳・駒形町)

募集

不用品の活用、手芸、料理など消費生活に役立つ、「楽しい暮らしのアイデア」をお寄せください。ハガキに「アイデア」、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きください。あて先は〒371前橋市大手町二丁目11-1前橋市役所秘書課広報係。

図書館だより

7月10日(月) 赤城の生物「生きるもの」

7月17日(月) 11つりゆく新田氏の里

7月24日(月) 高校野球群馬の歩み

7月26日(水) 官沢賢治の生涯

7月28日(金) ロック特集

7月28日(金) 電子音楽の世界

7月29日(水) アイスランドに地球の鼓動を聞く

7月30日(木) ハミリ映画の作り方

7月31日(金) 現代詩文庫展

だて、手軽なもので活用されています。しかし、すぐれた作品を創るには、基礎がしっかりマスタされていなければなりません。

今回のハミリ映画会は、前橋シネクラブ会員のみなさんの作品を上映し、その後制作者をおこいで制作上の苦心や注意すべき点とともに話し合います。上映時間は五時三十分から七時まで。参加は自由。

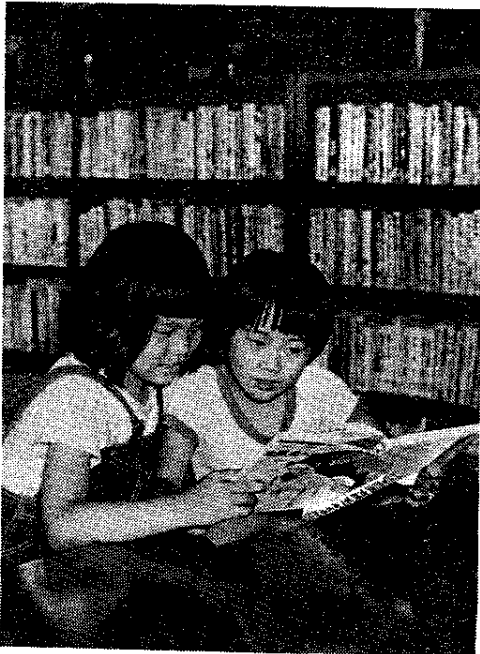
7月28日(金) 電子音楽の世界

7月29日(水) アイスランドに地球の鼓動を聞く

7月30日(木) ハミリ映画の作り方

7月31日(金) 現代詩文庫展

市民サロン



子供読書室で

時間は一回目十二時二十分から二回目三時からそれぞれ三十分間。

7月10日(月) 現代詩文庫展

「現代詩文庫」は、詩人であり詩誌「詩学」の編集者として知られる嵯峨信之さんらから贈られた千六百冊余りの詩書を備え、現代詩の成果が一望できる貴重なものと

開室時間は九時から五時まで。ただし、日曜・祝祭日は休室です。

7月10日(月) 現代詩文庫展

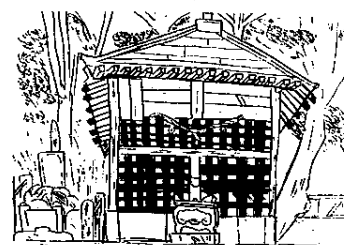
「現代詩文庫」は、詩人であり詩誌「詩学」の編集者として知られる嵯峨信之さんらから贈られた千六百冊余りの詩書を備え、現代詩の成果が一望できる貴重なものと

町の散歩道

古河線を走らせて昔の宿場町として栄えたのが、私の住む駒形町です。町の中心、駒形十字路を西に向かって二百りほど行くと、垂川のほとりに出ます。橋のたもとに、長谷川伸原作の一本刀土俵入りで有名な駒形茂兵衛が、地蔵尊として静かにまつられています。

歴史と伝説

又、近くを流れる川の緑に群生している片葉のヨシ(葦)。これは義経がここを通りかかった際、くやしさをあまり刀を振り上げ、片方の葉だけ切り落したのでそれ以来片葉に



絵・駒形小六年、山田めぐみ

児童文化センター

バスに乗って、前橋の民話を聞きにいこう

七月十六日(日) 午前九時から十一時まで。対象は幼稚園児から小学校六年生まで五十人。ただし幼稚園児については、親が同伴。講師は養護学校教諭、村田康男さん。

申込み受付は七月八日(土)から。希望者は電話または来館して申し込みください。

七月十六日(日)と八月二十三日(水)の二回、午前九時から十一時まで。対象は小学校四年生から中学生まで三十人。講師は荒砥中学校教諭、小沢喜三さん。

申込み受付は七月九日(日)午前九時から。希望者は電話または来館して申し込みください。

七月二十三日(日) 午前九時から午後二時まで。対象は小学校四年生から中学生まで四十人。講師は笠懸中学校教諭、木崎千枝子さん。

申込み受付は七月九日(日)午前九時から。希望者は電話または来館して申し込みください。

七月二十三日(日) 午前九時から午後二時まで。対象は小学校四年生から中学生まで四十人。講師は笠懸中学校教諭、木崎千枝子さん。

申込み受付は七月九日(日)午前九時から。希望者は電話または来館して申し込みください。

から。希望者は電話または来館して申し込みください。

七月十六日(日) 午後一時三十分から三時まで。今月は、くものでき方、アンデルセン物語「ねむりのせい」、その他——を上映します。

自由に参加できますが、視聴覚室の定員は百人ですから、お早めにおいでください。

今月は、若宮小学校、岩神小学校、下川小学校、東中学校、神明幼稚園——の図画作品を三階展示室と各階段パネルに展示します。

七月のプラネタリウム投影テーマは「夏の銀河」

夏の夜空にあわい光の帯となつて、星雲を横切っている天の川(銀河)ほど、美しい神秘的なものはありません。また、この銀河の中

の、いて座のあたりです。いったい銀河の正体は何でしょう。どうして、いて座付近の銀河が、ひとときわ明るく幅も広いのでしょうか。こんな疑問について

みんなで考えてみましょう。今月の物語は「天の川のもの」です。

あなたも 婦人ボランティアに



本の貸し出しもボランティアの仕事の一つ。(下川淵公民館で)

子供に読書、折り紙などの指導を

ボランティア活動とは、さまざまな善意と余暇を活かして明るい社会を作ることです。市では、ボランティア活動をしたいだけ、市内に在住する婦人三十人のかたを募集します(年齢の制限はありません)。事前に二十時間研修をして、その後実際にボランティアとして、地域のお子さんを対象に、読書、紙芝居、折り紙などの指導をしていただく予定です。

研修は八月の毎週水曜日(午前九時から十二時まで)に行い、実施活動は九月から五十四年二月までの間に一人五回程度です。実施活動にあたっては、旅費の一部を主催者が負担します。研修の費用は無料です。ボランティア保険料(八月加入で百四十円)は自己負担です。昼食は持ってきてください。□講座日程・講師
8月2日(水) 〓「ボランティア

活動の意義と役割」前県社会教育課長、戸所文太郎さんほか
8月9日(水) 〓「ボランティア活動のすすめ方」前校長、今井市松さんほか
8月16日(水) 〓「公民館活動について」楽しい折り紙」勝山小学校長、近藤義雄さんほか
8月23日(水) 〓「育児と子どもの遊び」ゲーム指導」保育大学講師、浜田義雄さんほか
8月30日(水) 〓「読書指導のすすめ方」紙芝居のしかた」桃木小学校長、阿部シズエさんほか
9月7日(水) 〓「読書指導のすすめ方」図書管理のしかた」NHKアナウンサー、堤敏夫さんほか
〓場所はいずれも中央公民館で午前九時から十二時まで。ただし、九月七日は市立図書館で、午前九時から午後三時まで。申し込みは七月十日(月)から二十日(木)まで受け付けます。社会教育課および地区公民館に用意してある申込書に必要事項を記入して、申し込んでください。市内全地区にボランティアをとお考えいただけます。人員の調整をします。そのため、申し込みも来月お願いするかもとてくださいます。詳しくは市社会教育課(電話32局六五三三)へお問い合わせください。

文化財 55 廃覚動寺宝塔

前橋市周辺の中世の状況については、明らかにされていない部分がたくさんある。しかし、宗教活動については、独特の展開をしてきたと見られる点もある。今紹介する宝塔は、その一つであり、公田町乗明院(本欄の阿弥陀三尊画像板碑紹介)境内にある。この宝塔は、上端を欠失しているが、二一九年ある。また、基礎は基礎と基合があり、基合は「永和三年戊午(一三七八年)三月二十一日」以下の銘が三面各十五行にわたって彫刻されている。その上に反花座が作り出され、塔身を受けている。塔身は、軸部四面に胎蔵界四仏が彫り込まれ、その上の多宝



塔の裏面にあたる部分に宝篋印塔に見られるような中台が置かれていて、中台の上は、饅頭型と首部が造り出され、屋蓋がのっている。屋蓋の上には、露蓋、伏鉢があり反花が刻まれている。さらに請花・九輪と続いているが、九輪の上部以上を欠損しているので請花、宝珠はない。この宝塔は、軸部四面に胎蔵界四仏の梵字があり、多宝塔本来の

梵字ではない。一方、銘文の内容からは「法身常住妙徳多宝塔」とあり、法華経供養による多宝塔と見られる。また、形制的にも多宝塔と宝篋印塔との中間的なものと見られる。これらの点について前橋市文化財調査委員であった故矢島幹氏は「異形ではなく地方差による上州様式の基準として考えては悪いか」といわれている。小島田供養碑、宝篋印寺異形板碑、赤城塔等とあわせ前橋周辺のこの時期の宗教活動の内容と形態を知る貴重な資料である。(昭和三十九年前橋市指定重要文化財)

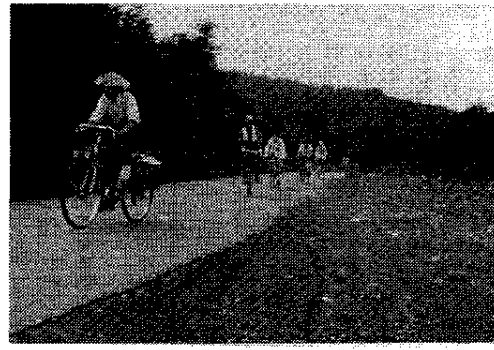
児童館 (児あんない)

- ◆吉児童館
 - 7月5日(水) 〓七夕かざりを作ろう。
 - 7月12日(水) 〓紙しばい。
 - 7月19日(水) 〓フオークダンス。
 - 7月26日(水) 〓子ども映画
 - ◆朝倉児童館
 - 7月5日(水) 〓七夕かざり作り。
 - 7月12日(水) 〓子ども映画会(魔法の小枝ほか)。
 - 7月19日(水) 〓フオークダンス。
 - 7月26日(水) 〓お話し(高梨慎一さん)。
- 〓児童館の行事は、いずれも午後三時からです。児童館へは、たべものやおもちゃなどは、何も持たないできてください。でも、ハンカチは必ず持ってきてください。

市民ゴルフ教室

初心者対象
八月三日(木)から毎週木曜日、十回にわたって、赤城国際カントリークラブで市民ゴルフ教室を開きます。時間は午前十時(実技開始)から十二時までの予定。初日は九時二十分集合(九時三十分開講式)、二日目は九時五十分集合。
参加料はテキスト代八百円。その他実費は個人負担。定員は男女合わせて三十人。指導者に赤城国際カントリークラブ専属指導者が当たります。ゴルフシューズ、クラブを持参のこと(貸しクラブもあり)。
雨天その他の理由で延期の場合は次回へ繰り延べになります。なお、雨天などで開催がやぶられる場合は、午前八時現在で決定いたしますので、赤城国際カントリークラブ(電話〇二七二八八三)にお問い合わせください。
参加希望者は、七月二十日(木)までに市体育課(電話32局六五三三)へ申し込みください。

スポーツ



さあ、もうひといき。(サイクリングキャンプで)

県小学生総合 体育大会選考会

市陸上競技協会主催の第二回陸上スポーツ教室兼群馬県小学生総合体育大会選考会が、七月十五日(土)・二十日(土)の二回、午後二時から四時三十分まで市立女子高校グラウンドで開催されます。参加資格は市内に在住する小学生。講師は市陸上競技協会指導員。種目は百メートル・走幅跳・走高跳・ソフトボール投げ(男・女)千メートル(男)の五回。土曜日は午後一時から五時まで、日曜日は午前八時から十二時まで。
□会場 市宮庭球コート。
□参加資格 市内に在住、在勤の一般男女。
□募集人員 六十人。
□内容 陸上の基礎技術。
□講師 市陸上競技協会員。
□費用 百五十円(スポーツ傷害保険料)当日会場払い込む。
□服装・持物 運動できる服装(トレーニングウェア)、テニスシューズ、ラケット、硬式ボール二個。
□申込み 七月七日(金)までに市体育課(電話32局六五三三)へ。

サイクリングキャンプ

市サイクリングクラブでは、七月二十二日、二十三日の二日間、榛名町宮庭田キャンプ場で、サイクリングキャンプを開きます。市役所前に午前八時集合、八時三十分出発。参加料は千円(保険料含む)。参加資格は市内に在住・在勤者で小学四年生以上の健康な人。
参加希望者は七月十五日(土)までに参加料を添えて事務局(中沢宏宅・電話69局〇一五七)へ申し込みください。なお、最寄りの自転車店でも受け付けます。持ってくるものは、雨具、水筒、飯ごう、毛布、下着、タオル。なお、小・中学生の参加については保護者の承諾を得てください。あなたにも

団体出場のチャンスが

従来、団体に出場できた人は、競技団体に登録した人(チーム)だけでしたが、今からは登録していない人でも県予選会に参加できるようにになりました。種目によって日時などが異なります。県予選会について詳しく知りたい場合は、市体育課(電話32局六五三三)または県体育協会(電話31局二六五四)へ。

国民年金だより

国民年金法が改正されました。今回の改正により、拠出年金では、物価スライドによる年金額の引き上げ、昭和五十四年四月以降の保険料額の改定、年金を受けられない人をなくすため、保険料の特例納付制度の実施、また、福祉年金では、年金額の引き上げ、所得制限の緩和などがそれぞれ行われました。



年金で豊かな暮らしを……。

※国民年金の年金額の引き上げ
国民年金法の一部が改正され、拠出年金では①物価スライド②五十四年四月以降の保険料額の改定③無年金者対策としての特例納付の実施④六十五歳以上の人は一括納付が有利⑤六十五歳以上の人は、一度にまとめて納めれば、納めた日に支給額が引き上げられることなどが、それぞれ別表のとおり改正されました。

※特例納付制度
国民年金の老齢年金を受給するためには、六十歳までに保険料納付期間と免除期間をあわせて二十五年以上（年齢によって十年から二十四年に短縮されています）必要です。しかし、保険料の納め忘れなどで、この必要な期間を満たせないため、年金を受けられない、いわゆる「無年金者」のかたに、過去の保険料をさかのぼって納めてもらうことによって、年金が受けられる特例納付制度が、七月一日から実施されました。

この特例納付は、以前にも二回行われましたが、今回が最後の措置です。この機会をのがさず、年金を受けられるように、該当のかたは申し出て下さい。

□対象者：保険料の特例納付ができる人は、明治四十四年四月二日以降に生まれた人で、国民年金法で加入しなければならぬ人（強制加入者）または強制加入者であった人。

〈拠出年金〉 (月額)

□年金額の引き上げ(53年7月から)

| 年金の種類 | 改正前 | 改正後 | |
|-------------|------------------|------------|---------|
| 老齢年金 | 25年納付 | 35,558円 | 37,925円 |
| | 10年年金 | 22,425円 | 23,925円 |
| | 5年年金 | 16,408円 | 17,508円 |
| 障害年金 | 1級 | 45,125円 | 48,133円 |
| | 2級 | 36,100円 | 38,508円 |
| 母子・準母子・遺児年金 | 36,100円 | 38,508円 | |
| か 婦 年 金 | 夫が受けるはずの老齢年金額の半額 | 左の額の6.7%増額 | |

□保険料額の改定
54年4月から 3,300円
55年4月から 3,650円 (54年度に物価スライドが行われた場合プラススライド分)

〈福祉年金〉 (月額)

□年金額の引き上げ(53年8月から)

| 年金の種類 | 改正前 | 改正後 | |
|------------|---------|---------|---------|
| 老齢福祉年金 | 15,000円 | 16,500円 | |
| 障害福祉年金 | 1級 | 22,500円 | 24,800円 |
| | 2級 | 15,000円 | 16,500円 |
| 母子・準母子福祉年金 | 19,500円 | 21,500円 | |

□本人所得制限の緩和
○老齢・障害(夫婦の場合の収入) 164万円→200万2千円
○母子・準母子(二人世帯の場合の収入) 320万円→334万円

□扶養義務者所得制限 (6人世帯の場合の収入) 876万円に据え置き

□恩給などとの併給制限の緩和 33万円→37万円

加入者) または強制加入者であった人。

□対象期間：三十二年四月から五十二年三月までの強制加入期間で保険料が時効によって納められなくなった期間です。

□任意加入期間は適用されません。任意加入者の期間や国民年金の老齢年金および通算老齢年金の受給権者は特例納付できません。

□保険料は一月四千元。この特例による保険料額は、一月四千元です。納付できる期間は、七月一日から五十二年六月三十日まで二年間です。納付方法は、一括または二年間の分割のいずれでも納められます。

□こんな人は注意して下さい
①国民年金に強制加入すべき人で、まだ加入していない人。特に三十五歳以上の人は注意してください。②現在、他の年金制度に加入している人で、過去に国民年金へ強制加入していたとき、保険料を納めていない期間があるため、将来どの制度からも老齢年金を受けられない人。

□六十五歳以上の人は一括納付が有利。六十五歳以上の人は、一度にまとめて納めれば、納めた日に支給額が引き上げられることなどが、それぞれ別表のとおり改正されました。

られます。なお、分割で納める場合は、年金を受けられる時期がそれだけ遅くなりますから、一括納付が有利といえます。

○：特例納付の申し出は、市国民年金課(市庁舎三階・電話24局一〇一〇)へおいでください。なお、城南地区のかたは城南支所へ。詳しくは、同課へお問い合わせください。

※臨時生活福祉給付金支給
五十二年分の所得税の特別減税(戻し税)に充当するものとして、福祉年金・児童扶養手当等を受けているかたに対し、その生活の安定と福祉の向上に役立てるため、国から臨時生活福祉給付金が支給されます。

□支給対象者
五十二年六月一日現在、同月分の国民年金のうち、福祉年金(老齢・障害・母子・準母子)児童扶養手当、福祉手当を受けることができる人と特別児童扶養手当の支給を受けている障害児の人。ただし、五十二年分所得税の所得減税を受けることができる人で、当該特別減税の額が六千円以上ある人には支給されません。

□給付金の額
一人六千円。ただし、五十二年分所得税の特別減税を受けることができる人は、六千円から当該特別減税の額を控除した額になります。

分所得税の特別減税を受けることができる人は、六千円から当該特別減税の額を控除した額になります。

□支給方法
給付金を受けることができる人は、市から通知します。これにより、給付金の受領を市長に代理させる旨の委任状を市に提出していただきます。市は、この委任状をとりまわって県へ提出し、県が審査した後に市は県から給付金を支給することになります。申請した人には、別に支給方法を通知します。このため、申請のない人には、支給されませんから、ご注意ください。

○：詳しくは、①福祉年金関係は市国民年金課庶務係(電話24局一〇一〇)②児童扶養手当関係は市厚生課児童福祉係(内線三六八)③特別児童扶養手当関係は市福祉事務所福祉第一係(内線三八七)へそれぞれお問い合わせください。

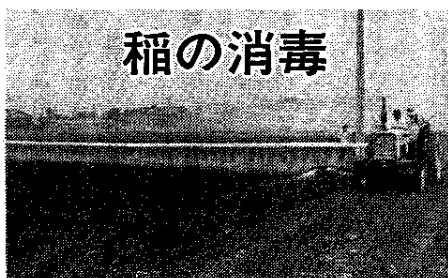
※年金相談
群馬厚生年金会館内年金相談室(古市町国鉄新前橋駅前・電話53局〇三二)で、七月十一日、二十五日、午前十時から午後三時まで、年金相談を実施します。

7月は——
アメヒトの活動期

七月は、アメリカシロヒトリの活動期です。幼虫のアメリカシロヒトリは、この暑い日中、目を見はるばかりの食欲で、次から次へと大事な樹木を食い荒らします。この幼虫が成長すると、一匹が八百個もの卵を産み、手がつけられなくなります。

アメリカシロヒトリの防除は、幼虫が巣にいるときに早くつみとり、踏殺すか焼いてしまおうのが、一番よい方法です。また、巣から分散してしまつたら、ディブテレックスまたはデスなどの殺虫剤を約十倍にうすめて、噴霧機で散布してください。

今年こそアメリカシロヒトリを撲滅しましょう。



稲の消毒

病害虫防除のため稲の消毒は入念に。

市内の田園地帯では、田植えも終わり、これから本格的な稲の生育期に入ります。

このため、稲の病害虫防除も各地区で盛んに行われ、生育に際して九月月上旬まで三〜四回の薬剤散布が行われます。この防除に使用する薬剤は、粉剤と乳剤が用いられ、広範囲の田を噴霧機や散粉機で、共同作業によって散布します。

防除を行う農家や組合では、水田に隣接する住宅などに薬剤がとばないように作業を進めます。しかし、粉剤を使用する場合、風向きによって多少の葉がとぶことが考えられますので、万一の場合に備えて、洗たく物を取り込んでおくとか、一時窓を締めていたなど、ご協力をおねがいします。

上毛お母さん教室

7月19日市水道会館で市と上毛新聞社では、七月十九日(水)午後一時から三時三十分まで、上毛お母さん教室を、市水道会館でひらきます。

当日は、映画(みんなて学ぼう 産科教室)と群馬大学医学部産婦人科主任教授、五十嵐正雄さんの講演(妊娠中の生理と出産の準備)が行われます。

お母さん、とくに新しくお母さんになられる方は、どうぞお気軽にお出かけください。
なお、自家用車での来場はご遠慮ください。

健康保険証はいつもお手元に

病気がケガで病院や病院などで診療を受けるときは、「健康保険証」を窓口で提出することになります。

もし、これを提出しないと保険診療でなく、自費診療になりますから、忘れずにお持ちください。また、夜間急病診療を利用する場合も健康保険証は必要です。なお健康保険証は、しまし忘れなどしないように、わかりやすい場所におくようにしましょう。

母子健康センター

産後の休養に利用を

母子健康センターは、母子健康指導とあわせて助産(分娩)を行う施設として利用されています。

なお、母子健康センターでは、産後期や育児に手不足のため、産後の休養が十分にとれない産婦のために、空床施設を開放しています。

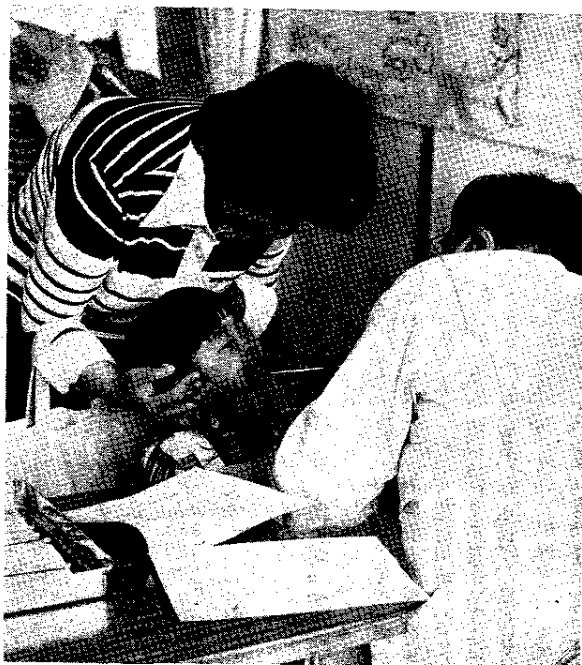
入所料は、入所時(初診料、検査料)千三百二十円、入所一日につき二千二百四十円です。入所を希望する方は、母子健康センター(電話68局二八〇七)へ電話で申し込んでください。

みんなの健康

相談と検診

母子健康相談

- 7月7日(金) 永明公民館、上川淵公民館、芳賀公民館、桂登公民館、南橋公民館。
- 7月13日(木) 東公民館、元総社公民館、広瀬コミュニティセンター。
- 7月14日(金) 若宮町二丁目公民館。
- 7月18日(火) 天川大島町原町自治会館。
- 7月21日(金) 総社公民館。
- 7月25日(火) 下川淵公民館、朝倉団地公民館。
- 7月27日(木) 駒形会議所。



三歳児検診(前橋保健所で)

7月28日(金) 中石倉公民館。
○：妊婦健康相談と家族計画相談も同時に行います。時間は午前九時から十一時三十分、午後一時から三時まで。ただし、上川淵・中石倉公民館については午前だけ、若宮町二丁目公民館については、午後一時三十分から三時までです。

婦人科検診

65歳以上の婦人を対象に

市では、六十五歳以上(大正三年三月三十一日までに生まれた人)の婦人を対象に、婦人科(子宮)検診(無料)を行います。

受診希望の方は、各町内に回覧する申込書により申し込んでください。なお、申込書には検診日前に検診日時、場所、その他必要事項を通知します。

- 7月12日(水) 永明公民館(永明地区、ただし、駒形町を除く)
- 7月19日(水) 上北公民館(駒形町、中内町、東善町、西善町)
- 7月31日(月) 母子健康センター(新井町、二之宮町、今井町、高田町、下大島町、泉沢町、荒)

胃の集団検診

65歳以上のお年寄り

市では、六十五歳以上(大正三年三月三十一日までに生まれた人)のかたを対象に、胃の集団検診(無料)を行います。

循環器疾患等健康診断

市では、四十歳(昭和十三年三月三十一日生まれ)から六十四歳(大正三年四月一日生まれ)までのかたを対象に、循環器疾患等健康診断を行います。

検査項目は、聴打診、血圧測定、尿検査(糖、蛋白、肝機能)など。また、受診者には必要に応じて、市保健婦による健康相談、生活指導などを行います。なお、一般検診の結果医師が必要と認め

- 7月12日(水) 永明公民館(永明地区、ただし、駒形町を除く)
- 7月14日(金) 母子健康センター(飯土井町、新井町、二之宮町、今井町)
- 7月17日(月) 上北公民館(駒形町、中内町、西善町西善・両家・矢田、東善町)
- 7月19日(水) 荒子小学校(下大島町、泉沢町、高田町、荒子町、荒子町)
- 7月21日(金) 小原公民館(荒子町)

城南地区の相談・検診

○：各種相談 検診にお出かけのときは、母子健康手帳を忘れずにお持ちください。

電話による精神衛生相談
七月八日、十五日、二十二日、二十九日の各土曜日、午前九時から正午まで、前橋保健所精神衛生係(電話31局七七二二)が担当します。

乳児検診
①三か月児検診 七月十二日、十九日、二十六日の三日間、午前九時から十一時まで、満三か月になった乳児(満三か月から四か月未満児)を対象に、前橋保健所で行います。
②七か月児検診 七月二十二日、二十六日の二日間、午後一時三十分から三時まで、満七か月になった乳児(満七か月から八か月未満児)を対象に、前橋保健所で行います。
③股関節脱臼検診
七月十九日(水) 午後二時から三時まで、満三か月児を対象に、前橋市職員研修会館三階大研修室で行います。
④妊婦検診
七月十八日(火) 母子健康センターで行います。時間は、午前九時三十分から十一時までが妊娠七か月までの人、午後一時三十分から三時までが妊娠八か月から十か月までの人。検診内容は尿蛋白、尿糖、血液検査、血圧測定、診察、栄養指導、妊婦体操の指導などを行います。

血圧測定
七月十九日(水) 下大島町公民館。
七月二十日(木) 下大島町公民館。
○：いずれも午前十時から午後三時まで受け付けます。



市政モニターの声
予防接種会場について

会場が、設備の整った医療センター内・予防接種センターへ移ったため、接種会場がとても遠く感じます。子供連れで、遠くの会場まで行くことは大変なことです。このため、従来実施してきた会場(小学校)で接種できるようにご検討をお願いします。(岩神町一丁目・茂木千恵子)

△答え▽従来の会場は、小学校の教室を借りて実施してきました。しかし、幼児のなき声で学校の授業に差し支えがあり、駐車場や照明、さらにけんろとじん芥の中での接種は事故が発生するおそれがあるなどの問題がありました。このため、清潔で衛生的な予防接種センターの設置をという医師会の強い要請で医療センター(二階・夜間急病診療所、二階・予防接種センター)が朝日町四丁目建設されました。(環境衛生課)

桜の木の植え替え



上泉町の桃木川にかかる浪花橋の右岸に植えられた桜は、田のこサになる心配から植栽直後に一層ほど上に移してもらいましたが、桜の成長と共に、田のこサになりはじめています。土手の上に移し替えてほしいでしょうか。サイクリングロードともマッチすると思

います。(上泉町・船津あさ子) △答え▽ご指摘のとおりですが、河川敷占用許可制により、堤防(河川敷内)の樹木高さは一層以下となっており、桜のような高い木はこれ以上となるため移し替えができません。なお農作物に影響がでる恐れがある場合はせんでいを行います。(公園緑地課)



現金三千円 匿名のかたから福祉事務所あてに。

茶一キログラム 下細井町の匿名のかたから前橋老人ホームへ。

現金一万六千円 城東町五日目八一、富沢京子さんから、拾得物期満後交付金を前橋老人ホームへ。

現金百五十円 前橋七十五キロ大町二丁目七一〇、群馬漁業協同組合(吉川勇組合長)から敷島公園無料つりばり池に。

現金十万円 匿名のかたから、前橋公園、さちの池の清掃などに役立ててほしいと。

現金十一万二千七百七十七円 前橋青果(株)職員親交会からチャリティーセール(さつき・盆栽展示即売会)の益金を、災害遺児および母子家庭援助基金として。

第31回前橋市成人祝は 成人祝の式典ならびに記念行事については、従来一月十五日「成人の日」に開催していましたが、本年度は県民会館の防災工事のため、一月十五日に成人祝の式典が開催できません。そこで、今回限り三月二十一日に期日を変更して開催することになりました。会場は従来どおり県民会館大ホールです。

54年3月21日に

成人祝の式典ならびに記念行事については、従来一月十五日「成人の日」に開催していましたが、本年度は県民会館の防災工事のため、一月十五日に成人祝の式典が開催できません。そこで、今回限り三月二十一日に期日を変更して開催することになりました。会場は従来どおり県民会館大ホールです。

七月の市税

固定資産税・都市計画税 納期限は七月三十一日。

個人市県民税 特別徴収六月分の納入は七月十日まで。

法人市県民税 五月決算法人の確定申告納付は七月三十一日まで。

十一月決算法人の中間申告納付は七月三十一日まで。 (千代田町四丁目一―一二、電話31局〇六五三)です。



コガラ(シジュウカラ科)

頭に黒い帽子をのせたような姿。私たちは、黒いベレー帽をかぶったような、と表現しますが、

似たような姿で見わけるのがむずかしいといわれるシジュウカラ科の鳥も、このように部分的に目立つ特徴を目印にすると、かなり正確に鳥種が見分けられるようになります。大きさは、スズメよりやや小さい。色彩は、頭上から首の後にかけて黒色、背と翼は灰色、頬と腹部は白色です。また、のどにシジュウカラの、黒いネクタイ、ほどではありませんが、ちよっぴり、蝶ネクタイ、程度の黒色部が見えます。春、夏の繁殖期は、主に赤城山

海外派遣農業実習生

市では、五十三年度海外派遣農業実習生および派米農業研修生を次のとおり募集します。

海外派遣農業実習生 応募資格は、昭和二十三年四月一日から三十五年三月三十一日までに生まれた男子で、帰国後農業に従事する人。募集人員は若干人。出発は五十四年三月。滞在期間は一年間。派遣先はヨーロッパ、アメリカ、カナダ、ニュージーランド。

派米農業実習生 応募資格は昭和二十七年七月一日から三十五年三月三十一日まで生まれた男子で、帰国後農業に従事する人。募集人員は若干人。滞在期間は二年間。派遣先はアメリカ。

海外派遣農業実習生、派米農業研修生について、希望する場合は七月三十一日までに、市農政課(電話24局一―一内線三六二)へ申し込んでください。お問い合わせも同課へ。

高齢者技能コーナー

七月三日、十日、十七日、二十四日、三十一日の各月曜日、午前十時から午後三時まで。相談場所は東京電力前橋サービスセンター(千代田町四丁目一―一二、電話31局〇六五三)です。

お知らせ

七月七日(金) 市母子福祉センター、上川淵公民館、総社公民館。
七月十四日(金) 市母子福祉センター、下川淵公民館、清里公民館。

心配ごと相談

七月七日(金) 市母子福祉センター、上川淵公民館、総社公民館。
七月十四日(金) 市母子福祉センター、下川淵公民館、清里公民館。

地区朝市開催

七月九日(日) 朝六時から八時まで、敷島小学校南通りで。

市民の茶席

今月の例会は、十五日(土)午前十時から午後三時まで、中央公民館。

合同行政相談

七月十九日(水) 午後一時から前三デパート七階で、合同行政相談を行います。役所や公社、公団などのことでお困りのかたはお気軽においでください。

身体障害者相談

七月十九日(水) 午後一時から四時(日) 午後一時三十分から四時まで。相談員は八木原釜多利、丸山利房さんです。

豆汽車が走ります

中央児童遊園では、七月一日から、お猿の電車に変わって、新しく、豆汽車を運転します。この豆汽車は、北海道を最初に走った弁慶号(明治13年)スタイルのもの、昭和10年頃登場したC56型の機関車がかわるがわるチビ子を乗せて走ります。運転開始を記念して、七月九日(日)に豆汽車利用の子どもさんに、けん玉をさしあげます。先着三百名まで。お問い合わせはお出かけください。

頂付近のやや高い所で、樹洞やキツツキの穴などを利用して営巣します。しかし、それ以外の季節は、赤城南面道路付近にまで移動するものや、冬の餌のない時でも山頂周辺で耐乏生活をおくるものもいます。また、繁殖期以外は、他のカラ仲間と混群をつくりませんが、他の種ほど数が多くありません。繁殖期のオスは「ツ、キー、キー」と澄んだ美しい声でさえずりますが、それ以外の季節は、「ツ、ツ、ツ、ジー、ジー」と濁りのあるさえない声に、

前橋付湯の野鳥たち

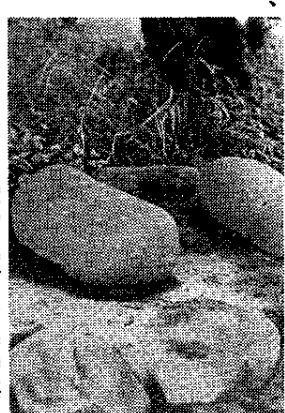
民謡茶室でひらかれます。この市民の茶席は、ゆいしよある茶室を広く一般市民に開放し利用していただくもので、ふだん着で参加できます。初めてのかたもお気軽にお出かけください。参加費は不要です。今月の茶席当番は、前橋茶道会の狩野米仙さんです。なお、来月は十五日(火)に開きます。

ふるさと昔語

前橋の野仏たち



石の民俗は古く、上州人は石と共に幾百年もの長い間生活してきたのです。そして、石には霊力があるのだと信じてきました。そのためか神の座(神聖な座)として、石は神社以前にすでに人の心の寄りどころとなっていたのです。例えば赤城山の権石などがそれです。祖先は石に神が依り着くもの(招き代)と謙虚に考え、石は不変なものとして、信仰対象になっていたのです。こうして時代の先端に立つて生きる若者は、巨大な石を持ち上げられると、その地域の人々から「力持ち」として高く評価されてきたのです。それは「村を守る」ことにつながっていたのでしよう。重く巨大な石は持ち上げにくく、持ち上げ方にもいろいろあって、例えば「両ざし」とか「片ざし」とか「肩あげ」などがあります。このようにして、持ち上げた石は神社に奉納して多くのが普通でした。県内の石の多くが、神社に現在あるのはこうしたことから伺えます。力石には重量を「何貫」と刻み、更にその石を持ち上げた人の名前も刻まれています。写真のものは、六供町八幡神社境内西側にあります。三つの力石のうちの一つです。二十八貫、五十貫、五十五貫とそれぞれ刻まれています。その中の五十五貫(約二百余キロ)のものに、高橋茂七郎他五人の連名が見えます。この石を持ちあげた英雄たちの名前なのです。かつてレクリエーションなどに乏しかった時代に、巨大な石を持ち上げ合い、力を競い合いあった若者たちの心意気が力石から感じられます。



この投げ占いは上州人の石の民俗として、現在も盛んに行われています。しかし最近では投げ占いは、けでなく、神社などの石燈籠の基台の上の手の届くところに「積み石」を残して、自分の開運を願っています。科学時代に生きる現代人も、やはり心の奥底には「救われよう」という弱さやさしさがあつたのです。投げ占いは石や積み石には、ごく小さな石を用いていますが、これとは別に、巨大な石を持ち上げ力を競い合った石、これを「力石」と呼んでいますが、この石を持ち